

- 職員一人ひとりの意欲と能力の向上による組織力・政策立案能力の強化を図るため、改革工程表に掲げられた各改革項目等に沿って、厚生労働省の業務改革・人事制度改革等を着実に実施する。

令和3年度概算要求額：2.1億円＋【緊要】
(令和2年度予算額：1.4億円)

全体

- ・「改革工程表」に基づく改革進捗状況の着実な把握・分析、効果的な課題解決 **10百万円(12百万円)**
改革の主要事項に関する評価のため、全職員調査の設計や成果・課題の把握・分析等を実施する経費

人事制度改革

- ・若手職員の個別定点観測調査 **4百万円(2百万円)**
若手職員の離職を未然に防止するためのエンゲージメントサーベイの実施経費
- ・1on1マネジメントを効果的に実施するための研修実施 **2百万円(2百万円)**
1on1ミーティングを円滑に実施するために必要なスキルを習得するための上司向け研修経費
- ・採用活動強化事業【一部緊要】
(1) 採用ホームページの機能拡充【緊要】 ※事項要求
採用ホームページへの「マイページ機能」の付加や、動画コンテンツの掲載のための更改経費
- (2) オンラインを活用した業務説明、個別面談等の実施 **2百万円(2百万円)**
学生等に対する業務説明や個別面談等のオンライン実施にかかる経費
- ・多面観察事業 **3百万円(新規)**
多面評価の調査ツールの技術的支援やeラーニング資料作成の委託に係る経費

業務改革

- ・国民の声コールセンター等業務(3年度拡充分)【緊要】 ※事項要求
国民の声コールセンターの増員(4名分)経費 ※8→12名
- ・国民の声コールセンター等業務(2年度拡充分) **16百万円(18百万円)**
国民の声コールセンターの増員(4名分)経費 ※4→8名
- ・RPAの拡充 **1.2億円(78百万円)**
RPAの開発、運用、保守経費
- ・若手チームからの提言に基づくシステム改修 **19百万円(16百万円)**
国会審議・会見・会議概要等の自動文字起こし、ビジネスチャットツールの試行導入、地下1階食堂へのアクセスポイント導入経費
- ・大容量データ共有システムの導入【緊要】 ※事項要求
「新型コロナウイルスを踏まえた新たな働き方改革等への対応」の一環として実施
- ・厚生労働図書館の活用について **24百万円(3百万円)**
図書資料の電子化、図書検索サービスの拡充等経費

広報改革

- ・広聴機能の強化(web記事、SNS情報) **1百万円(新規)**
厚生労働行政に関する報道内容等の情報収集に要する経費
- ・対外発信の対応力強化 **5百万円(新規)**
幹部職員向けのメディアトレーニング実施経費